



mimasaka city hazard map

美作市 防災マップ

すぐに確認できる場所に
保管してください。

皆さんがお住まいの美作市では、大雨によって、吉野川、梶並川等の河川が氾濫したり、土石流やがけ崩れ等の土砂災害が発生する危険性があります。
このマップは、住民の皆さんが、その危険性を事前に把握し、安全に避難できることを目指して作成したものです。このマップに示されていない箇所でも災害が発生するおそれがありますので、正確な情報を入手して早めの避難を心がけてください。

【このマップに関するお問い合わせ先】



美作市役所 総務部危機管理室 TEL.0868-72-1111

〒707-8501 岡山県美作市栄町38番地2

近年、大雨災害が激甚化する傾向にあります。 日頃から危険個所や防災情報の取得方法について 確認しておきましょう。

美作市防災マップについて

この冊子は災害時に注意すべきことをまとめたものです。

2～6ページは、災害時の注意すべきことや情報の取得方法を確認できます。

7～25ページは、土砂災害警戒区域や、洪水浸水想定区域（計画規模）の危険なエリアや、避難場所等が確認できます。住んでいる地域や、日中に過ごす場所の災害リスクを把握しましょう。

26～27ページは勝田地域の昭和38年の大雨と、その他の地域の平成21年集中豪雨による浸水エリアを示したものです。

28ページは洪水浸水想定区域（想定最大規模）を確認できます。概ね1,000年に1回起こると想定される大雨を前提に、堤防が決壊や氾濫した場合に想定される浸水エリアを示しています。

29ページは美作市内水ハザードマップです。平成30年7月豪雨での内水による浸水エリアを示したものです。

30～31ページは、地震が起きた時の行動や、地震が起きた時に揺れやすいエリアについて確認できます。

早め早めの行動が命を守る

告知放送やテレビ等で最新の防災情報を収集するよう心がけ、早め早めの安全確保行動をとるようにしましょう。

適切な避難行動

避難とは「難」を「避」けることです。そのため自宅等で安全が確保できる場合は、必ずしも避難場所など、ほかの場所へ移動する必要はありません。防災マップで想定される災害リスクを確認し、避難場所以外にも自宅の上層階や安全な地域の親戚、知人宅などに避難することも検討しましょう。

いざという時のための行動

①危険箇所等の確認

日頃からハザードマップや、周辺の危険箇所等を確認しておきましょう。

②非常持ち出し品、備蓄品の用意

停電、断水や避難に備えて、非常持ち出し品等の用意しておきましょう。



③最新情報を随時確認

テレビ、ラジオ、インターネット、告知放送、美作市一斉メール等で最新情報を確認しましょう。

④住まいへの備え

台風、風水害に備えて早めに住まいやその周辺の整備、点検をしましょう。

⑤避難情報が出たらすぐ行動

美作市から避難情報が出たら、速やかに行動！「まだ大丈夫」と油断せずすぐに避難してください。避難する余裕がない場合は屋内安全確保を。

立ち退き避難がかえって危険を及ぼしかねないと判断した場合は、近くの安全な場所へ避難や、上層階や山から離れた部屋に行くなど、自宅のより安全な場所へ移動しましょう。

災害への備え

1. 備蓄品を備えよう

自宅で7日間過ごすときに必要な備蓄品

大災害発生時、支援物資がすぐには届くとは限りません。コンビニやスーパーなどにも人が殺到し、商品が手に入らない可能性もあります。電気、水道等のライフラインは、大災害発生直後は停止し、利用できなくなることを覚悟しておきましょう。

●非常備蓄品の例

<input type="checkbox"/> 飲料水（1人1日3ℓ）	<input type="checkbox"/> カセットコンロ	<input type="checkbox"/> 毛布（寝袋）	<input type="checkbox"/> ブルーシート
<input type="checkbox"/> 食料（アルファ米等）	<input type="checkbox"/> 食器（割りばし等）	<input type="checkbox"/> 衣類（防寒具等）	<input type="checkbox"/> 新聞紙、段ボール
<input type="checkbox"/> ラップ、アルミホイル	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ	<input type="checkbox"/> ろうそく、ライター	<input type="checkbox"/> ごみ袋

その他

避難場所で1～3日過ごすときに必要な備蓄品

非常持ち出し品は、災害の危険が迫り自宅から避難するときに最初に持ち出すものです。非常持ち出し袋などにまとめ、すぐに持ち出せる場所に用意しておきましょう。

●非常持ち出し品の例

<input type="checkbox"/> チョコ、乾パン等	<input type="checkbox"/> ペットボトルの水等	<input type="checkbox"/> 貴重品（保険・免許証、お薬手帳、現金、印鑑等）
<input type="checkbox"/> 懐中電灯、電池	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> 救急セット
<input type="checkbox"/> 軍手、防寒具、雨具	<input type="checkbox"/> スマホ充電器、バッテリー	<input type="checkbox"/> 洗面用具（歯ブラシ等）

その他

【食料の備蓄はローリングストックで】

普段から少し多めに買って置き、消費期限の近いものから消費し、消費した分だけ買い足し、一定量の食料を家に備蓄しておく方法をローリングストック法と言います。消費と購入を繰り返すことで、備蓄品の鮮度を保ち、いざという時にも日常生活に近い食生活を送ることができます。



2. 避難情報ととるべき行動

美作市から発令する避難情報は、3種類あります。

どの地域にどのような情報が出ているか判断し、適切な行動をとってください。

避難情報	求める行動
警戒レベル5 緊急安全確保	すでに安全な避難ができず、危険な状態です。命を守る最善の行動をとってください。
警戒レベル4 避難指示	危険な場所から全員避難。警戒レベル5が出る前に避難しましょう。
警戒レベル3 高齢者等避難	避難に時間のかかる方は避難、それ以外の方は避難の準備

※警戒レベル5は、災害状況を確実に把握できない等の理由から、発表されない場合もあります。早めの避難を心がけてください。
※警戒レベル2と1は気象台から発表される情報です。警戒レベル2は大雨注意報、洪水注意報が発表された状態です。警戒レベル1は早期注意情報が発表された状態です。
※これらの避難情報が発令されていなくても、土砂災害の前兆がみられるなど身の危険を感じる場合は、自主的に避難を開始してください。

災害時の情報の取得方法

告知放送

市からの避難情報や防災情報、Jアラートを通じた気象情報等をお伝えします。

美作市一斉メール

地域ごとの登録メールアドレスに空メールを送り、事前登録をしてください。



美作市一斉メール (市ホームページ) ▶

美作市公式アプリ「みまさかonline」

市から発信する防災情報を見ることができます。スマホ、タブレットをお持ちの方はAppStoreやGooglePlayよりアプリをダウンロードしてください。



美作市ホームページ

避難情報や防災情報等を掲載します。

みまちゃんネル、NHK、民放

各チャンネルでリモコンの「d」ボタンを押して、気象情報を取得することができます。番組内の気象情報にも注意してください。

おかやま防災ポータル

岡山県が作成する防災のホームページ。岡山県内の気象情報や、雨量・水位などの観測情報を確認することができます。

おかやま防災ポータル

検索

気象庁ホームページ

土砂災害の危険度や台風の進路など、気象に関する様々な情報を確認することができます。

気象庁

検索

岡山県道路規制情報

岡山県のホームページで通行止め情報を地図上で確認することができます。国道・県道に加え、市道の通行止めも確認することができます。

岡山県道路規制情報

検索

土砂災害の種類と前兆現象

土砂災害から身を守るためには、土砂災害の特性を知ることが重要です。下記のような前兆現象を確認した場合は、速やかに避難するとともに、美作市役所へご連絡ください。

土石流



長雨や集中豪雨などにより、土や石が水と一体となって一気に下流に押し出される現象。

主な前兆現象

- ▷山鳴りがする。
- ▷急に川の水が濁り、立木が混ざり始める。
- ▷腐った土のおいがする。
- ▷降雨中に川の水位が下がる。
- ▷立木が避ける音や、石がぶつかる音が聞こえる。

がけ崩れ



斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然、崩れ落ちる現象。

主な前兆現象

- ▷がけにひび割れができる。
- ▷小石がパラパラ落ちてくる。
- ▷がけから水が噴き出る。
- ▷湧き水が止まる・濁る。
- ▷地鳴りがする。
- ▷木が傾く。

地すべり



大雨や長雨等により、緩んだ斜面の一部が、重力等の影響で、広範囲にわたりゆっくりと滑り落ちる現象。

主な前兆現象

- ▷地面がひび割れ・陥没する。
- ▷がけや斜面から水が噴き出す。
- ▷井戸や沢の水が濁る。
- ▷池や沼の水が急減する。
- ▷地鳴り・山なりがする。
- ▷家の壁に亀裂が入る。

これらの土砂災害が起きやすい区域を岡山県が、**土砂災害警戒区域**として指定しています。その中でもさらに危険度が高く建物の損害や、命に危険を及ぼす恐れがある区域を**土砂災害特別警戒区域**として指定しています。防災マップ等で確認することができますが、マップに記載されていない箇所でも、土砂災害が発生する恐れがありますので十分注意してください。区域の詳細は岡山県ホームページで確認できます!!

おかやま全県統合型GIS

検索